



シラバス参照

タイトル「2014年度 教養科目シラバス」、フォルダ「2014年度 教養科目シラバス-2014年度「教養の森」科目群【科目群3】」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	現代の宗教学		
担当教員	遠藤 史		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	金 4	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 【21世紀宗教学】 取得者は受講不可		
科目名 (英語表記)	Religions in the Modern World		
授業のねらい・概要・科目の位置付け	<p>グローバル化を深める21世紀を生きる今の私たちにとって、宗教はどうしても問い掛けなくてはならない、重要な問題群の1つになっています。文化の表面にとどまらず、その根幹へと迫っていくためには、宗教というものについて関心を深め、より深いところまで掘り下げた知識を持つておくことが必要です。</p> <p>この授業（「現代の宗教学」）では、世界の三大宗教と呼ばれる、仏教とキリスト教とイスラーム（イスラム教）を取り上げ、現代の政治問題や経済問題の根底にある、宗教問題への理解を深め、多様な民族や文化が共存し、相互に承認し合える社会を実現するための、可能性を探ることを狙いとしています。</p>		
授業計画	<p>各回の授業には、それぞれの宗教の専門的研究者を他大学（高野山大学、同志社大学、大阪大学）から招き、それぞれの宗教の歴史や特質を、リレー講義で語る形を取りますが、授業自体は専門的な内容ではなく、一般的な内容ですので、多くの人の受講を期待します。</p> <p>①幕開 ②仏教（その1） ③同上（その2） ④キリスト教（その1） ⑤同上（その2） ⑥イスラーム（その1） ⑦同上（その2） ⑧幕間 ⑨仏教（その3） ⑩同上（その4） ⑪キリスト教（その3） ⑫同上（その4） ⑬イスラーム（その3） ⑭同上（その4） ⑮幕引</p>		
到達目標	現代世界を理解するためには、宗教の理解が必須の課題であることを、認識するための授業です。		
成績評価方法	定期試験（100%）		
教科書	使用しません。		
参考書	適宜、紹介します。		
履修上の注意・メッセージ	この科目は昨年度、和歌山大学が取り組んでいる「教養教育改革」の重点科目の1つとしてスタートしました。この科目を受講することで、本学の「教養教育改革」の現状が認識できると共に、本学には専門的研究者のいないジャンルの授業ですので、この機会を逃さず、受講して下さい。		
	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調		

